

さんSUN スマイル

津市立南立誠小学校

3年学年だより

No.17

平成30年9月14日(金)



福祉ってなあに？

13日(木) 社会福祉協議会から講師の先生をお招きし、福祉についての学習をしました。

「福祉」という言葉は「**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせ」が合言葉だそうです。わかりやすいですね。

後出しジャンケンをして、あいこや負けた子の気持ちを聞くことで、少数派の考えを大切にすることの大切さに気づきました。〇〇 一の三つの形で絵を描き、いろいろな絵ができたことから、違うことの面白さが分かりました。そして、自分の得意や苦手なこと、友達の素敵などところを見つけて、グループで交流し合い、苦手なところは助けられたり、得意なことで助けたりできることが分かりました。



少ない人数の人の意見も大切にしていることにびっくりしました。わたしは、いつも多い人数のほうがいいと思っていました。違う意見を大切にすることもいいなと思いました。いろいろな考え方をする人がいるんだなあとと思いました。

福祉はふだんのくらしの幸せだから、高齢者や障がい者以外のわたしたちも関係していることが分かりました。

自分の得意なことと友達のは、違いました。でも、他の人を助けたいと思う心が動かされました。私も他の人を助けたいです。